



撮影日：2023年3月15日



1.11月から1月は実梅の剪定作業。慎重な表情で脚立に上る
2.4. 剪定用のはさみで枝を切り落としていく
3. 作業の邪魔にならないように切り落とした枝木を集める
5. 「右の方、もっと切ろうか」みんなで声をかけ合いながら作業
6. 太い枝はのこぎりを使って切り落とす
7. 梅林公園で作業する皆さん

photo story いなべ市農業公園 梅林公園

梅、らんまん

県内外から多くの観光客が訪れる「いなべ市農業公園 梅林公園」。この場所は、かつて中里ダム建設で水没した農用地の代替地として造成された土地でした。しかし、獣害被害や産業廃棄物の不法投棄被害の恐れが重なり荒廃。その荒れた土地を地域の高齢者が中心となって、木の伐採から土壌改良、植林などに取り組んで今の姿を作り育ててきました。

毎年、美しい景観を作り上げている地域の高齢者の皆さんの姿や公園への思いを紹介します。



西野 文雄さん

先輩たちが苦勞して作った公園 これからも続いてほしい

農業公園で働いて18年目になります。以前は左官の仕事をしていました。木の剪定や草刈りなど、先輩たちに教えてもらいながら覚えていきました。自然相手なので、天候に合わせながら、そのときにできる作業に取り組んでいます。体に負担をかけずに続けられるので、高齢者にとって良い職場だと思います。

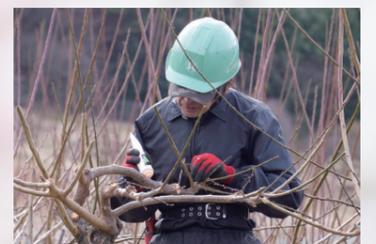
ここは、もともと土壌が悪い土地でした。山を切り開いてこれだけの広い公園を作った先輩たちには、大変な苦勞があったと思います。長く続けてきたこの公園が、これからも続いてほしいです。



藤田 嘉人さん

一人でも多くの人に楽しんでもらいたい

来てもらった人に喜んでもらえるとうれしいです。そのために、実梅の木は実が取りやすいように低く、花梅の木はきれいに見えるように隣の木とのバランスを見て剪定するなどの工夫をしています。梅の木には、「よろしくね」「おつかれさま」の声掛けで肥料やりをしています。一人でも多くの人にに来てもらって、楽しんでもらいたいです。



枝の切り口に保護剤を塗って腐食を防ぐ。「長生きして一輪でも多く咲いてほしい」と大切に梅の木を手入れする

いなべ市農業公園には、梅林公園とエコ福祉広場の2つのエリアがあり、一年中楽しむことができます。手作りの公園を満喫しに訪れてみてはいかがでしょうか。

問 いなべ市農業公園 T 46-8377 まつりや体験の開催、開花情報は農業公園ホームページで確認してください▶



大梅林苑とキャンプ場「やまてらす」があります。2月下旬から梅まつり、6月に梅の実もぎとり体験を開催予定。



ボタン園やパークゴルフ場、農業レストラン「フラルール」があります。春はボタン園が見頃を迎える見込みです。